



# か ん ご れんめい大分

平成27年1月15日発行

第54号

大分県看護連盟メールアドレス  
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088  
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



森 浩司さんの切絵

## 第47回衆議院議員選挙当選おめでとうございます!!



**あべ 俊子 衆議院議員**  
岡山3区から立候補したあべ俊子衆議院議員は、4期目の当選を果たされました。

**木村 弥生 衆議院議員**  
新しい看護職の国会議員が誕生しました。北関東ブロックから比例単独で立候補した木村弥生議員です。



～お二人の活躍が期待されます～

もくじ	新年のごあいさつ	2～5P
	研修会報告	6～9P
	平成26年度大分県看護連盟・看護協会合同研修会／	
	平成26年度大分県看護連盟リーダーセミナー／	
	平成26年度県別会議／第5回ポリナビワークショップinおおいた／	
	OB会支部主催 OB会員研修会／九州ブロック管理者等政策セミナー／	
	第8回ポリナビワークショップin岐阜に参加して	
	「九州ブロックポリナビワークショップin鹿児島」のお知らせ	9P

### 平成26年度 大分県看護連盟会員数

連盟会員 3,495名  
(特別会員4名含む)  
賛助会員 62名  
(平成26年12月末現在)

# 新年のごあいさつ

## 年が改まり、2015年を迎えました。

今年はどうなるのでしょうか……？

どんな事が待っているのでしょうか……？

昨年末の第47回衆議院選挙では、あべ俊子議員が4選目の当選を果たし、新しい看護職の国会議員も誕生しました。木村弥生議員です。

木村議員は、慶應義塾大学看護医療学部を卒業後、臨床の経験を得て日本看護協会に就職。衆議院公設秘書の経験もあり、日本看護協会の政策秘書室長を務められていました。両議員のご活躍を期待しています。

衆議院、参議院4名の国会議員の方々をしっかりと支援するために、より強い看護職の力が必要です。看護連盟の会員を増やし、より強固な組織にしていかなければなりません。会員増にどうぞご協力をお願い致します。

保助看法の改正により「特定行為に係る看護師の研修制度」が、人確法の改正により「ナースセンターへの届出制度」が創設されましたが、いよいよ今年は動き始めます。「特定行為に係る看護師の研修制度」は、昭和23年に保助看法が制定されて以来、看護の業務に踏み込んだ画期的な改正と言われています。

今回の法改正で、看護師の役割が拡大されますが、看護の現場はどう変化するのでしょうか。「ナースセンターの届出制度」は、フレッシュ離職者の登録から開始されるようですが、継続した就業や潜在看護職の復職支援により効果的な働きかけが期待出来ることと思います。

時代の変化、社会の変化、看護現場の変化等々にしなやかに対応し、充実した一年にしたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



大分県看護連盟  
会長 安東 和代

## 自律した謙虚な組織を目指して

新春のお慶び申し上げます。

うれしいニュースに後押しされ、晴れ晴れとした気分で輝かしい新春を迎えることができました。

国会議員が衆参合わせて4人になりました。看護師の業務拡大を実現した新保助看法が10月から施行されることになりました。

昨年12月に行われました衆議院選では、4期目の議員としてあべ俊子先生を国会に送り出すことができました。さらに、看護職の木村弥生議員を誕生させることができました。日本看護連盟が、衆議院、参議院(たかがい恵美子先生、石田昌宏先生)ともに、それぞれ二人の先生方を国会議員として送り出すことができる組織であることを心から嬉しく思っております。

年頭にあたり、現場の意見をしっかりと吸い上げ、医療保健介護を取り巻く環境を、看護の視点から、国民目線に立って積極的に改善することができるさらに力強い組織に成長させることを約束させていただくと同時に、会員のみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。

看護連盟の実行力、結束力は素晴らしいです。「羊」年です。「品性・品格」をもった「自律」した「謙虚」な組織であり続けましょう。



日本看護連盟  
会長 草間 朋子

## 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。看護連盟会員の皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。12月14日の衆議院議員選挙では「阿部俊子氏」と新人の「木村弥生氏」の2人が当選しました。看護の代表が国民の声、看護界の声を国政の場に直接反映できることは素晴らしいことです。平成26年度は、看護職の議員の皆様のご活躍により「医療介護総合確保推進法」が成立しました。看護に関連した①特定行為に係る看護師の研修制度②ナースセンターへの届け出制度③病床機能報告制度④新たな財政支援制度(基金)等が成立しました。この基金の成立により大分県看護協会では准看護師研修、介護施設等看護職員研修、災害対策看護管理者研修、訪問看護管理者研修等が実施できるようになりました。新年度も看護連盟の発展を祈念し、あいさつに代えさせていただきます。



大分県看護協会  
会長 松原 啓子



# 新年のごあいさつ

## みなさまお健やかに新年をお迎えのことと存じます。

平素より看護政策の推進にご尽力賜り誠にありがとうございます。

昨年は、豪雪災害被災者の救済措置として歴史上初めて看護師国家試験が追加実施され、雇用保険法や医療介護法など看護界に関連する複数の法律が成立した大変印象深い一年でした。

2年ぶりとなった師走の総選挙では、看護界から2人の衆議院議員が誕生し、看護系国会議員数は過去最多となりました。自民党看護問題対策議員連盟会員数は350名を超え、いまや最大規模の勢力を誇っています。これもひとえに、日本看護連盟の会員一人一人のたゆまぬ努力と組織の結束力の賜と大変心強く感じております。

確たる信念のもとに集い鍛えてきた私たち看護連盟の政治基盤は、政権与党を支持する多くの方々の信頼を得て、さらに盤石な体制へと進化しています。こうした後ろ盾のもと、私たかがい恵美子も、昨年9月に厚生労働大臣政務官を拝命し、現在は年金、労働、雇用、子ども子育て分野を担当させていただいております。また、政府の政務官会合においては「高齢者の活躍と支援に関する政策」検討チームの世話役に指名されました。新たな政策づくりにチャレンジする機会を与えていただいたことに感謝しつつ、これからも最大限の努力を続けてまいります。みなさまのご健康とご多幸を心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。今年もよろしく願いいたします。



参議院議員  
たかがい 恵美子

## 大分県看護連盟のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

今年がすばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年末に経済再生と財政再建を同時に実現してゆくため、国民に信を問う選挙が行われ、あべ俊子議員が4度目の当選を果たすとともに、新たに木村弥生議員（北関東比例）が誕生しました。新しい仲間が増え看護職議員が4名となり、心強い新年の幕開けです。

また、衆議院選挙の応援にまわる中、各県看護連盟のみなさまの結集力と力強い活動に、あらためて組織代表であることを誇りに思いました。あべ議員、たかがい議員、木村議員と力を合わせ、政策実現のため力を尽くしてまいります。

国民のみなさまが健やかで安心した暮らしができるよう、そして私たち看護職が誇りを持って働くことができる環境作りのため、今年一年も全力で活動してゆきます。

引き続き、暖かいご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



参議院議員  
石田 昌宏

## 大分県看護連盟の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年12月の衆議院解散選挙では、大分県看護連盟の皆様をはじめ全国の看護連盟の皆様のお温かく力強いご支援のおかげ様で4期目国政の場へ戻ることができました。

また第三次安倍内閣でも第二次安倍内閣改造に引続き農林水産副大臣を再任いたしました。

改めて全国の看護連盟の皆様のお力添えの大きさをかみしめますとともに、この場をお借りいたしまして真心より感謝申し上げます。

この責任の重さを胸に初心を忘れることなく看護職出身の国会議員として看護職の皆様への為、また弱者の方への為に精一杯努めさせて頂く所存でございます。

財政再建と景気回復が同時に必要とされる中、社会保障改革も進められていきます。看護職における活躍の場の拡大の好機でもあります。

さらには働く女性の17人に1人が看護職です。個性と能力を発揮し女性が輝く社会には看護が輝く働き方が必須です。

看護職の皆様が、現場が良い方向へ変わった！看護職になって良かった！と実感して頂けるよう皆様のお声をお聞かせ頂きながら引き続き努力してまいります。

今年一年が皆様にとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。



衆議院議員  
あべ 俊子

# 新年のごあいさつ

～各支部の幹事長より～



国東・杵築・日出地区支部  
幹事長 岩尾 英美

明けましておめでとうございます。  
国東・杵築・日出地区の幹事長として、初めて活動に参加しております。今までの役員の方々のご尽力で2つの総合病院の中での活動も活発で、地区連盟加入者数は231名です。医療介護の現場は、規模の大小を問わず課題が山積みで、国政に看護力が反映する事がますます必要不可欠です。連盟の理解を深め、会員獲得等、支部長と共に微力ながら地域での活動を推進してまいります。よろしく願い申し上げます。



別府地区支部  
幹事長 宮崎 加代

新年明けましておめでとうございます。  
昨年末は、師走選挙であわただしい年の瀬でした。ご苦勞様でした。

私たちは、常に、社会・時代のニーズにあった看護の提供に取り組んでいます。看護協会の政策提言と、看護の現場の声を政策に繋げるためには、強い政治力が求められます。組織代表の国会議員に現場の声を届け、国政の場で制度化、法制化していただくために、私たちは声を届ける努力が必要です。特に若手会員の強い力がほしい。「看護職は、熱くなりましょう!輝きましょう!自分たちの愛する仕事を守るために!」今年も、皆様の職場におじゃまいたします。どうぞよろしくお願いいたします。



大分北部地区支部  
幹事長 後藤 典希子

大分県看護連盟大分北部地区支部の幹事長を3年前に突然受け活動しております。

右も左もわからない私を前式田支部長は手取り足とり指導してくださいました。

丁度石田議員の選挙の時で、毎月北部地区支部の役員会を開催したので、早めに役員を知ることが出来てとてもよかったです。

今年は次回の選挙に向けて、北部地区支部の会員増加の為に古賀支部長と力を合わせて施設に働きかけていきたいと思っています。



大分北部第二地区支部  
幹事長 佐藤 嘉代子

新年のお慶びを申し上げます。故高倉健さんではないですが、生活の為に、何か人の役に立つ職をと思い、看護職を生業としてきて数十年に成ります。この間の看護職の地位向上は、看護連盟に寄与するものですが、まだまだ専門職として評価されるべきです。その為には政治の場で物が言える組織でなければ成りません。より強固な連盟組織を目指し一人ひとりがこの事を認識する事が出来る様な支部作りと、会員増加に努めたいと思います。



大分南部地区支部  
幹事長 畔津 孝子

明けまして、おめでとうございます。  
昨年7月より大分南部第2地区支部から大分南部地区支部に籍を移して、支部長と共に施設訪問を続けております。

連盟の活動について、まだ良く理解していない施設もあると感じております。看護問題の解決には、看護の事が分かっている看護の代表が必要です。私達の方で代表を国会に送れる様、活動したいと思っております。来たる参議選に、代表が上位で当選できる様、頑張りましょう。

よろしくお願い致します。



大分南部第2地区支部  
幹事長 上野 千賀子

明けましておめでとうございます。今年度より施設代表幹事を務めさせていただいています。私は役員になって看護連盟の役割の重要性を改めて再認識しました。そこで当施設の看護職に、これまで看護連盟が担ってきた役割と、大きな恩恵を受けている事を知ってもらいたいと思います。また現在の活動に対しても、これまで以上に関心が持てるよう働きかけて行きます。大きな組織ですが地道に若手役員の力を借りながら頑張ります。ご指導どうぞよろしくお願い致します。



大分南部第2地区支部  
幹事長 久々宮 由布子

明けましておめでとうございます。今回、上野施設代表幹事と共に、看護連盟の役員を務めることとなりました。看護師になってから、看護連盟の会員を継続していましたが、改めて、看護連盟の役割を認識している次第です。連絡会議や講演で、知り得た内容を、当施設の職員にわかりやすく、伝達することが役目と思っております。微力ではありますが、頑張っていきます。ご指導をよろしくお願い致します。



# 新年のごあいさつ

～各支部の幹事長より～



竹田豊後大野地区  
幹事長 木部 眞里子

新年あけましておめでとうございます。希望に満ちた新春をお迎えのことと思います。竹田豊後大野地区幹事長をしております木部と申します。

アベノミクス解散で自民党の圧勝とあわただしく過ぎた1年でしたが、当地区は加峰支部長指導のもと、役員一致団結して次期参議院選に向けて会員増の取り組みをしています。施設訪問や新しく地区協力員の設置等微力ながら活動しております。皆様のご指導ご支援をお願い申しあげ、良いお年でありますようご祈念申しあげます。



豊後高田・宇佐・中津地区支部  
幹事長 柳田 美雪

このたび、豊後高田・宇佐・中津地区支部の幹事長をさせて頂くことになりました。

看護職として働いて、37年が経ちますが、看護と政治の関係に関心がありませんでした。保助看法の改正を始めとし、看護に関連する法律制定・改正が与える影響が、人材確保等に大きく反映し、看護制度を変えるのも、見直すのも政策がいかにかに大切であるかと言う事が、ここ数年間でやっと身に沁みてきました。現職として勤務している間に、一人でも多くの看護職に連盟活動の必要性や大切さを知って頂き、又自分達で働きやすい職場づくりを発信できるような組織ができるように、支部長の手助けができればと思っています。宜しくお願い致します。



日田玖珠支部  
幹事長 室 広美

新年あけましておめでとうございます。今年も看護連盟活動への協力をよろしくお願い致します。玖珠日田地区支部の幹事長として2期目に入りました。1期目では、石田まさひろ参議院議員の選挙に携わり、いかに現場の声を届けられるかの大切さと、私たちの職場改善の糸口になるためには国政に看護の代表を送り出すことの意義を痛感しました。今は次期参議院選への地固めの時です。若い世代へ自分たちの職場改善は自分たちで声に出して伝えること、そのためには自分たちの代表を国政に送ること、選挙へ行き投票することの大切さを伝えていきたいと思ひます。大分県は、Nurse-fulの活動が活発で、ポリナビなどわかりやすく歴代の代表の活躍を説明しています。是非参加をしてご理解のほどよろしくお願い致します。



臼津・佐伯支部  
幹事長 木許 ミチ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は暮れにあわただしく、第47回衆議院選がおこなわれ、自民党が圧勝しました。あべ俊子先生も4回目の当選を果たす事ができ、大変うれしく思っております。

今回地区幹事長を任命され身の引き締まる思いです。連盟の組織強化を図り会員の増加と一人ひとりが政治に対する関心度を高めていけるよう頑張りたいと思っております。皆様のご協力をお願いします。



由布地区支部  
幹事長 佐藤 ますみ

ご無沙汰しております、この度由布地区支部の幹事長をさせて頂きます「佐藤ますみ」と申します。

以前連盟の活動をさせて頂いた経験が多少あります。しかしあれから幾年たったのでしょうか？周囲も変わり、私自身も変わりました。以前働いていた病院を定年退職して、今は老健施設で働いています。環境が変わりましたが、看護連盟の目的は今も昔も変わっていないのではないのでしょうか。これからどれだけ役割が果たせるか分かりませんが、先輩達が築いてきた「看護職」を汚さぬように頑張ります。どうぞご支援・ご鞭撻をお願い致します。



OB会支部  
幹事長 橋本 桂子

新年あけましておめでとうございます

ご家族おそろいで新しい年を迎えられたことと思います。昨年末、第3次安倍内閣が発足しました。与党で3分の2超を獲得した実績を背景に、積極的に政策を推進する構えができました。

今年の10月には新保助看法が動き始めることになっています。種々の課題を抱えた看護の現場が積極的な政策により前進していくことを願っているところです。

今年が皆様にとってよい年でありますように!!

おめでとうございます



**\* 木村弥生 衆議院議員  
初当選されました。**

木村議員は、日本看護協会の前政策秘書室長。議員秘書を経て、看護師免許を取得し、大学病院に入職。その後、日本看護協会広報部などで勤務しました。



**\* あべ俊子 衆議院議員  
農林水産副大臣を再任されました。**

2005年の衆院選で初当選し、外務大臣政務官、農林水産副大臣などを歴任しました。今回で4期目の当選を果たし、農林水産副大臣に再任されました。

**厚生労働大臣政務官 再任**

第3次安倍内閣において、再び厚生労働大臣政務官を拝命しました。人の生きを守る看護のパワーで塩崎大臣をがっちりサポートし、国民の健康と福祉の向上のために全力を尽くして参ります。



\* 「たかがい恵美子活動報告vol.26-12」より  
**\* たかがい恵美子 参議院議員  
厚生労働大臣政務官に再任されました。**

**研修会報告**

**平成 26 年度大分県看護連盟・看護協会合同研修会**



日 時：平成26年9月21日(日) 10:00～12:00  
会 場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」  
講 演：「変革期の看護管理」  
講 師：NPO法人看護キャリアサポート顧問 大島 敏子 先生  
出席者：148名

**「平成 26 年度大分県看護連盟・看護協会合同研修会に参加して」**

杵築市立山香病院 宇都宮 里美

日本の医療制度から、講義が始まった。その中で、平成 22 年度から開始された新人看護師研修制度の成り立ちや看護部長＝副院長が社会の中での職位になっていないことを寂しそうに話された。今後ますます病床の機能分化が進み、看護職がリハビリと介護職との協働を行っていくことになり、在宅復帰の促進に拍車がかかってくる。その為、これからの看護職は、高い実践能力を求められてくる。このことにより、自分が今置かれている状況を考えて、行動することを身に着けていく必要があると述べられた。

平成 26 年度診療報酬改訂から地域包括ケアシステム、地域包括ケア病床及びその転換に向けての内容が説明された。看護管理者として医療の方向性を見定めながら経営に参画していることは、患者さんの代弁者としての役割を課す事に繋がっていると話された。

今回の研修から、看護管理者は、自らの力で社会を変えていくような先見性の高い管理者を目指していかなくてはならないと痛感した。

大分中村病院 小島 範子

私の所属病棟は、10月より地域包括ケア病棟となります。私は師長として、この変革期に病棟運営を上手に行えるヒントを得たいと思い、今回、大島先生の講義を受講しました。

今回の講義で印象深かったのは、「笑顔で楽しそうにするのが師長の仕事」という言葉です。私は師長になって2年目です。看護管理については反省も多く日々自問自答を繰り返しています。そんな私でも先輩師長達に負けずに行えるのは笑顔で仕事をし、職場風土を良くすることではないかと思いました。スタッフが「大変だけど仕事が楽しい」と思えるような職場を作ること、そして、チームワークを深めることが変革期にたった今を乗り越える一番の原動力になるのではないかと考えました。

地域包括ケア病棟ではベッドコントロールの重要性を言われていたので、スタッフには算定内容等を日頃から話をして意識を高めさせ、他職種と連携して早期在宅復帰を目指したいと思います。



## 平成26年度大分県看護連盟リーダー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)セミナー

日時：平成26年11月16日(日) 10：00～15：30

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

出席者：97名(受講者 74名 役員 23名)

- ◇「大分県看護協会の取り組み」 講師：大分県看護協会 会長 松原 啓子  
大分県看護協会の重点事業と課題を知る



小川央氏と松原協会長



- ◇「看護連盟について」 講師：大分県立病院 小川 央  
看護と政治、政治と法律、立法と国会議員、国会議員と政治力について

- ◇「大分県看護連盟の取り組み」 講師：大分県看護連盟 会長 安東 和代  
大分県看護連盟の現状を知る (課題と今後の活動)



佐藤敬子先生

- ◇ 特別講演「人を動かす communication」 講師：別府大学文学部准教授 佐藤 敬子  
社会が求める5つの能力の第一はコミュニケーション能力から始まり、すべては、「人間関係」がポイントと結んだ。元気いっぱい講演だった。

### 「平成26年度大分県看護連盟リーダーセミナーに参加して」

大分市医師会立アルメイダ病院 松崎 佳恵

看護師をはじめとした医療従事者の現場の問題を解決するためには、現場の声を病院・病棟内だけであげるのでは何の解決にも繋がらず、政治の力がなければ法律上の解決に繋がらないと改めて感じた。

看護の代表を国会に送ることで、国会議員の方々が私たちの良き代弁者となり、議論して下さる事で、私たちの働く環境が守られているという事や、看護の未来を切り開くことに繋がっていることを看護職に理解してもらわなければいけない。

そのためには、政治への関心が低く、投票率も低いといわれている20～30代のスタッフへの働きかけが必要だと思った。

この年代は結婚・妊娠・出産など人生の転換期を迎えることも多く、夜勤手当や育児休業は国会議員の方々の政策により、看護師の待遇改善に繋がった事を例に出しながら話すことで身近に感じてもらい、一人でも多くのスタッフに連盟の取り組みが浸透して、投票率の向上につながるよう働きかけていきたい。

## 平成26年度県別会議

日時：平成26年12月8日(月) 13:30～15:30

会場：大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」

出席者：本部役員 常任幹事 菊池 志津子  
大分県役員 23名



今年度7月より常任幹事に着任した菊池志津子氏を迎え、平成26年度県別会議が開催された。

安東大分県看護連盟会長が、衆議院選挙の真ただ中当県の外から見た課題・活動にご指導いただきたいと挨拶した。全員の自己紹介の後、菊池常任幹事の挨拶と衆議院選挙の現況報告があった。

「報告事項」で、菊池幹事より本部から次の4点の報告があった。

- 1) 医療介護総合確保促進に関する法律の、特定行為に係る看護師の研修制度に向け会議が開催されている。  
ナースセンターへの届け出の準備がされている。
- 2) 厚生労働部会看護問題小委員会に協会と連盟の連名で要望書を提出した。
- 3) 会員の意識調査のお礼と、今後分析が予定されている。
- 4) 本部の会議、研修は予定通り実施されている。

「組織強化」で各支部長から、活動状況の報告があった。

報告のあと、菊池常任幹事より、各支部が情熱をもって活動している事、本部の会員増やリーダー数を増やす動きに並行した活動になっているとの感想があった。看護協会と看護連盟は、情報を共有し、ともに地域住民のためにより良い看護を提供していくことが重要であると話された。永瀬顧問から最近の入会者の対協会員比率の減少に憂いを持っていたが、支部長が会員増に対策を練り、看護連盟の発展を考えていることに喜びを語った。高橋副会長が、衆議院選挙で勝ち、次の選挙に弾みをつけましよう選挙に意欲を燃やした閉会のことばがあり、会議を終了した。

## 第5回ポリナビワークショップ in おおいた

日時：平成26年10月26日(日) 16:30～15:40  
 会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」  
 講演：「若手看護職の皆さんに期待すること」  
 講師：参議院議員 たかがい 恵美子 先生  
 出席者：88名

### プログラム

- 第1部 ネットワーク作り
- 第2部 劇「看護連盟っちょん」(なーすふる劇団)
- 第3部 特別講演：「若手看護職の皆さんに期待すること」  
 講師：参議院議員 たかがい 恵美子 先生



参議院議員  
たかがい 恵美子 先生



## 「第5回ポリナビワークショップ in おおいたに参加して」

### 長門記念病院 狩生 伸也

今年から連盟の研修やポリナビに参加させていただき、実際に看護連盟の活動内容を知る事ができました。今までは看護連盟がどのような活動をしていたのかわからずにはいましたが、今回から直接関わることで政治的介入が看護の現場をより働きやすく、環境を整えることに大きな役割を果たしていることがわかりました。

ポリナビでは、看護に対してどういう政治的介入がなされ、看護師が働きやすいように改善されてきたかを寸劇や講演を通して、わかりやすく新人看護師対象に伝えることが出来たと思います。

現在私は、整形外科病棟で勤務しており、術後看護や患者様の目標となるADLに近づけるように関わっていますが、日々の業務の中で看護と政治について深く考えることはありませんでした。今後は青年部委員として、連盟の活動や政治との関わりを理解してもらえるように働きかけ、看護の現場が今以上に働きやすい環境になるように、できる事を考えて行動していきたいと思っています。

### 大分県済生会日田病院 藤 ひより

今回私が「ポリナビワークショップ in おおいた」に参加したのは、所属長の勧めがきっかけでした。新人の時には参加できなかったのですが、今回参加させていただいて、看護連盟がどういうものか改めて知ることができました。

第一部のネットワークづくりでは、短い時間ではありましたがなかなか交流する機会がない他病院のスタッフと情報交換することができました。

第二部の劇では、看護連盟がどういうものなのか、また、発足から現在までどのような看護界の方々の活躍が影響したのかということが、とてもわかりやすく知ることができました。

第三部の高階恵美子先生のお話では、国会での現状を知ることができました。日頃仕事をしていて、それが政治に繋がると考えたことはありませんでした。しかし、看護と政治が遠い存在ではなく、ベッドサイドにいる私たち1人ひとりの力が大事であると思いました。そのためにも看護連盟の活動に関心を持っていきたいと思いました。また、このような活動がありましたら、参加していきたいです。

## OB 会員研修会

日時：平成26年11月20日(木) 13:30～15:30  
 会場：大分県看護研修会館「第4研修室」  
 出席者：39名



特別講演  
**「輝いて今を生きる！～幸せな最期とは～」**  
 講師：やまおか在宅クリニック 院長 山岡 憲夫先生

《主催：OB 会支部》

2011年、東日本大震災の年にOB会支部を立ち上げ3年目になります。会員の親睦、看護連盟の状況報告とOB会の役割を再確認する目的で研修会を開催しています。第1回目は「大分学」を主宰した、故辻野功先生に「坂本龍馬と大分」についてお話をいただきました。

今回は、私たちが今一番関心のある最大の事柄、人生の最期の時をどう過ごせばいいのかをテーマに「輝いて今を生きる～幸せな最期とは～」の演題で、緩和ケアの権威者である山岡憲夫先生にお話をいただきました。目の前の幸せに気付いたら一生の幸せ者、「幸せはいつも自分の心がきめる」の言葉は、すーと身体の中に浸り込みました。

久しぶりに皆さんと再会し、お茶とお菓子で会話が弾み、とても楽しい一時を過ごし、研修会は終了しました。(支部長 糸永 和代)

## 九州ブロック管理者等政策セミナー

日時：平成26年12月13日(土)～14日(日) 会場：博多都ホテル(福岡) 出席者：39名

今年度から始められた各ブロック主催の看護管理者等政策セミナーが、九州ブロックでは長崎県の担当で開催された。

ねらいを①連盟活動を理解し組織強化・拡大を図ることができる。②現場の問題を的確に政策課題として捉え、解決に導くための政策提言ができる。として、1日半にわたり実施された。

6名の講師による講義と、グループワークにより、連盟活動への理解が深まったものと思われる。各県から小人数の出席だが、このセミナーを通して連盟の組織強化につなげていきたい。(安東 和代)



## 第8回全国ポリナビワークショップ in 岐阜

日時：2014年10月11日(土) 13:00~17:00

会場：ホテルグランヴェール岐阜

テーマ：つなげる・広がる・看護の未来

基調講演：「若者よ未来を切り開け」

講師：衆議院議員 野田 聖子 先生



野田聖子衆議院議員



永平寺町 えい坊くん



青年部 Nurse-ful 委員

第8回 全国ポリナビワークショップ in 岐阜  
～つなげる・ひろがる・看護の未来～

### 大分県済生会日田病院 梅木 宣子

開会のことばで岐阜の山口会長より、未来を担う若い世代に期待していると挨拶があり青年部活動を理解し支えて頂いていると嬉しく思いました。野田議員の講演はご自身が経験した治療・育児について語られ、様々な壁を乗り越えられた傍らに看護師の支えがあったことや、看護はあらゆる場所に必要であると話され、看護の地位を認めて頂いていることを感じました。シンポジウムは4人のシンポジストより意見が述べられ、地方ほど高齢化率は高く、看護の役割は今後も重要であり、看護師不足はこのままでは改善されず、私達が主体的に動く必要性を感じました。そして、未来の看護職が働きやすい環境をつくり、看護が理想の職業になるように連盟の活動に情熱を持って取り組んでいきたいと思いました。また、看護の知識とスキルを活かし社会と繋がりを持ち生涯現役で過ごしていけること、は理想的であるとの発言に共感しました。他県の役員や青年部との交流が図れ有意義な時間を過ごすことが出来ました。

### 大分県立病院 山田 剛弘

今年から大分県看護連盟青年部に入り、今回初めて全国ポリナビに参加させていただきました。

ポリナビは若い人に政治の必要性を伝える目的があると聞いていたのもっと政治の話ばかりなのかと構えていました。ところが、参加してみたら意外にも政治の話ではなかったのが驚きました。しかし、シンポジストの発表を聞き、看護師が抱えている様々な問題を解決するためには、やはり政治を知る必要があると感じました。今回ポリナビに参加してみて、今後の看護師不足の話や定年後の看護師の活躍の場についての話など普段聞くことのない話を聞くことができ、いい刺激を受けることができました。機会があれば再度参加したいと思えます。そして、参加したことがない方には是非参加してもらいたいと思いました。

### 豊後大野市民病院 井田 貴久

10月11日全国ポリナビへ参加しました。開会式行事の後、地元岐阜1区選出の野田聖子先生の基調講演が行われました。野田先生自身の不妊治療の経験を踏まえ、看護師の『寄り添う心』に助けられたことを紹介されました。一度は断念した妊娠が卵子提供による体外受精で息子さんを授かったことなど一連の体験から、政治家としての視点で現代医療をめぐる問題をわかりやすく述べられていました。将来の日本の諸問題の解決には10～20代の発言力の増大が不可欠と訴えられていました。最後の『皆さんに十分満足できる待遇を提示できることをお約束いたします』との心強い言葉をいただきました。その後の質疑応答では、政治的関心の高い質問が続き、自身の連盟の行動について見聞を広めなければならないとの思いを深くしました。

シンポジウムでは政治的発言力を深めるため、議員に勤務実態を視察していただく取組み、看護職のワーク・ライフバランスの展望、高齢社会のトップモデルの看護職のあり方など興味ある内容でした。ポリナビワークショップ開催に当たり、若手主導で開催した点でこの手法を今後連盟役員として生かしていくべきと考えています。

## 「九州ブロックポリナビワークショップ in 鹿児島」のお知らせ

日時：2015年2月15日(日) 13:00~17:00

参加費：無料

会場：城山観光ホテル(2F)アメジストホール 鳳凰

◎ワークショップ 13:00~15:45

- A：日本にもナイチンゲールがいた！
- B：看護政策の優先順位はどうなっているのか
- C：2025年問題における看護の未来展望

◎基調講演「看護と政治」 16:00~16:45

講師：参議院議員 たかがい恵美子先生

※参加費は無料ですが申込みが必要です。参加希望者は大分県看護連盟までどうぞ!!

主催：日本看護連盟九州ブロック協議会・青年部ポリナビ実行委員会



## 会員研修会

日時：平成 27 年3月8日（日）13：30～15：00

会場：大分県看護研修会館 2F「第1研修室」

特別講演

「生き生きと看護を楽しむ工夫」

講師：グレードアップ・ラボ  
長野 玲子 先生



## 通常総会のご案内

日本看護連盟

月日：平成27年6月2日（火）

会場：東京プリンスホテル

大分県看護連盟

月日：平成27年6月28日（日）

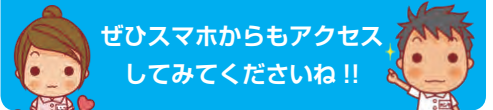
会場：大分県看護研修会館

広島県看護協会より義援金のお礼が届きました。ご協力ありがとうございました。

平成26年8月20日に発生した広島県大規模土砂災害に係る義援金として、9月21日開催の連盟協会合同研修会にて募金をお願いしたところ73,000円が集まり、広島県看護協会に送金いたしました。

義援金は総額14,452,344円(303件)寄せられ、広島県と広島市にそれぞれ6,000,000円、日本赤十字社広島県支部に2,452,344円が渡されたとの報告がありました。

大分県看護連盟のホームページが、スマートフォン対応になりました。



## 確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の  
ハム・ソーセージの  
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社  
九州特販営業課

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

## 平成27年度連盟会員を 募集しています!!

平成26年度  
会員目標 **3,500名**

連盟会費 年間 **7,500円**

日本看護連盟  
会費5,000円

大分県看護連盟  
会費2,500円

= 年会費  
7,500円



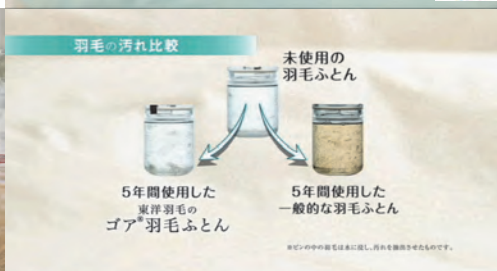
ベッドサイドから政治を変える!

特典

- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
- ◆機関紙「アンフィニ」の配布や情報の配信
- ◆「れんめい大分」の配布

- ◆賛助会員 1,000円
- ◆学生会員 無料
- ★詳しくはホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟  
〒870-0855 大分市豊鏡310番地の4 大分県看護研修会館  
TEL (097)574-7088 FAX (097)574-7517  
e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp



## 編集後記

2015

明けまして  
おめでとうございます。

昨年末の第47回衆議院選挙で看護職が4人になったうれしい2015年の幕開けです。この思いを継続し、充実した1年になるよう取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(広報委員会一同)



東洋羽毛九州販売(株) 熊本営業所

〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号

ふとんの救急ダイヤル

0120-382-808